

[事業者]



〒271-8588 千葉県松戸市根本387番地の5
TEL.047-366-1111 (代表)

松戸市日暮クリーンセンター

〒270-2218 松戸市五香西五丁目14番地の1
TEL.047-388-6555 (代表)

[設計・施工]

人と地球のいのちを守る



株式会社モリタ環境テック

〒274-0081 千葉県船橋市小野田町1530番地
TEL.047-457-5111 FAX.047-457-8133

スマートフォン・タブレット用
ごみ分別アプリ「さんあ〜る」



Android用



iPhone用

松戸市日暮クリーンセンター

粗大ごみ圧縮処理施設



年金積立還元融資施設

安全で快適な生活の実現のため、 環境にやさしい地域社会をつくる。

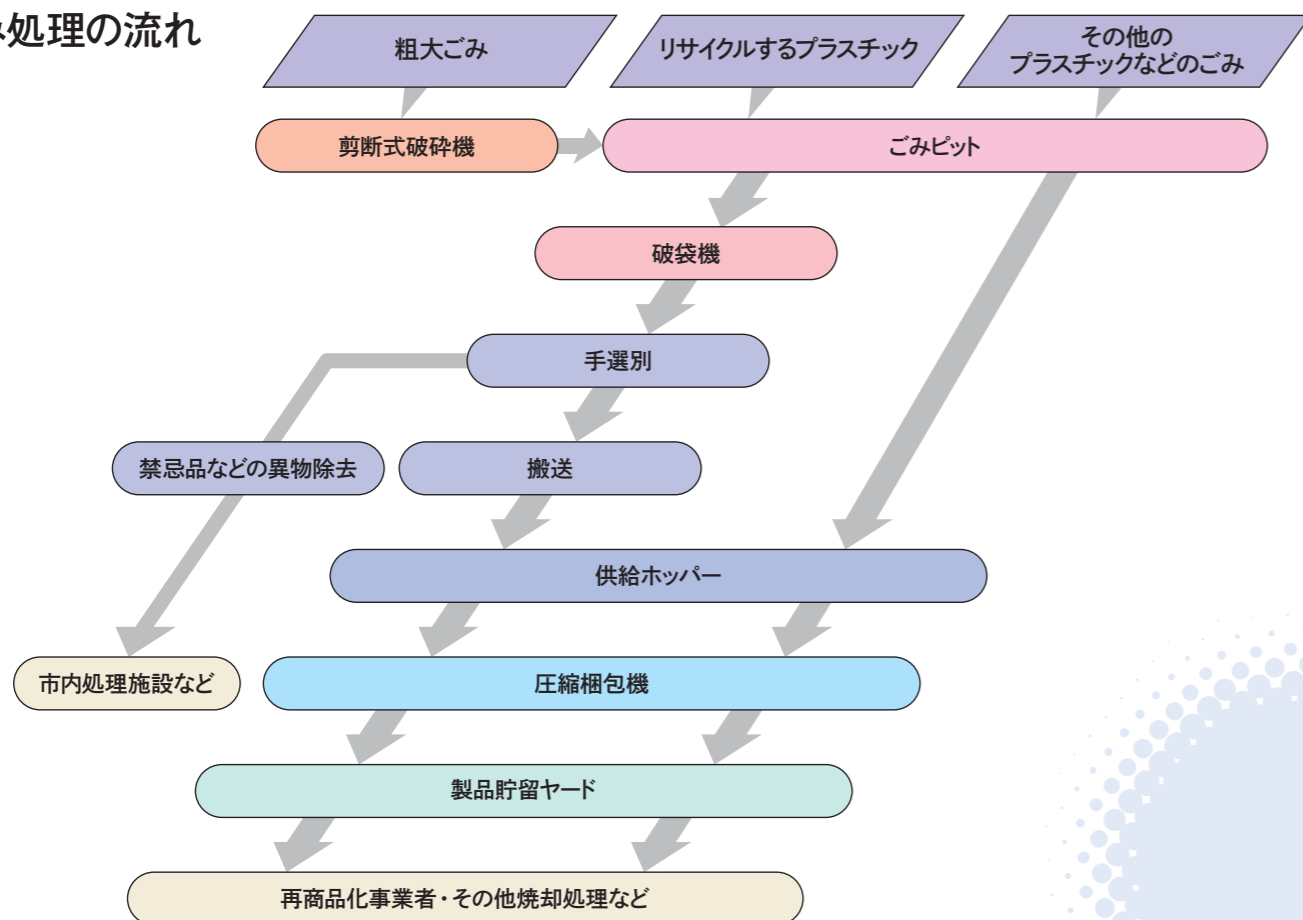
長寿命化とCO₂削減対策を施した 選別・圧縮処理施設

日暮クリーンセンターは、昭和63年に粗大ごみ処理施設として共用開始してからこれまでの間、市内各所から収集されたごみを処理しつつ、劣化した機器の交換などにより、施設の適正管理に努めてきました。しかし、時代は昭和から平成、そして令和へと移り変わり、年数が大きく経過したことから、基幹的設備の経年劣化が進行していました。

そこで環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金を活用し、省エネルギー化、高機能化、長寿命化、そして二酸化炭素排出量の削減を目的として、令和2年3月に基幹的設備の改良工事を完了し、地球環境にやさしい施設に生まれ変わりました。

処理対象となるプラスチック系のごみは、リサイクルするプラスチック（容器包装プラスチック）と、その他プラスチックなどのごみ（小型のプラスチック製品類など）に分類されます。リサイクルするプラスチックは、破袋機に投入して袋を破り、目視による精度の高い手選別や磁力選別機により、リサイクルの障害になる異物（電池類・医療系ごみなど）を効率的に除去したのち、圧縮梱包処理し、再商品化事業者（公益財団法人日本容器包装リサイクル協会）に搬送しています。また、粗大ごみ（衣装ケース・ソファ等・マットレスなど）も取り扱っており、剪断式破砕機により細かく剪断し、圧縮梱包処理される等、時代ごとに変わりつつあるごみの柔軟な処理を可能としています。

ごみ処理の流れ



手選別設備



破袋機

粗大ごみ圧縮処理施設 全体配置図



施設の概要

施設敷地	7,682m ²	投入ホッパー	鋼板製	2基
取付道路	1,486.70m ²	搬入コンベア	エプロンコンベア	2基
工場棟	2,478.90m ²	供給ホッパー	油圧押し出し	2基
管理棟	103.75m ²	横型圧縮プレス機	油圧三方締 主押能力350t	2基
トラックスケール	53.40m ²	梱包装置	スチールバンド 横三条結束	2基
休憩所	35.30m ²	搬出コンベア	ベルトコンベア	4基
圧縮梱包機	40t/5h×2基	自動搬出装置	自動搬送機 (サイドフォーク式)	1基
処理能力	5t/5h×1基 破袋設備・選別設備 24.4t/5h×1基	集じん・脱臭装置	バグフィルター方式 活性炭吸着方式	2基
計量設備	30t台貫	消毒設備	噴霧式	1式
ごみクレーン	クラブバケット付 天井走行クレーン バケット容積8m ³	キュービクル		1式
剪断式破砕機	油圧式 切断能力150t			
破袋機	一軸式 処理能力			
手選別設備	手選別コンベア (マグブーリー付)			



圧縮梱包機